

## 社会福祉法人 恵愛会 令和5年度 事業計画書

当施設において新型コロナ感染のクラスターが4回発生した。

本年3月に発生した感染状況は本日3月14日現在14名の感染者が発生した。

経済的にも、心身的にもダメージは続いている中で、事業継続（BCP）を図り地域の住民に対し安定した介護サービスの提供を図るものとする。

### 1 入所から退所までの判定基準の明確化（施設内業務の簡素化・合理化）

#### ① FIM Functional Independence Measure

機能的自立度評価表は、食事や移動などの運動 ADL 13項目と認知 IDL 5項目から構成されている。

どの疾患にも適応され、介助量も測定できるため、在宅復帰に情報提供としてはご家族や地域包括支援センターへの連携が密になると思われる。

入所の相談からアセスメント・ケアプラン・モニターリングにて退所計画が明確になることから、利用者さん及びご家族にとっても利用しやすくなる。

### 2 FIM の実施において若干の知識や経験を必要とするため、職員の研修及び人事評価によりキャリアパスの基準を作成する。

以上により、業務の簡素化と利用者さん及びご家族の施設利用目的が在宅復帰への目標の共有が可能となる。

当施設の強みは、通所・入所・短期入所・在宅復帰強化型・認知症床・看取りの6種類のサービス提供ができる事。一つ一つサービスの質の向上を図ると共に、在宅復帰しても何時でも再利用できる。

### 3 利用者入所、通所の具体的な利用者数

月平均利用者数

入所 86.5人 通所 550人一日 25人を目標として、施設内の業務合理化を図り BCP の強化を図る。

### 4 運転資金借入について

年間賞与資金として、6,000万円を借入しているが、新型コロナ感染にかかわる機材購入や利用者数減少等鑑み持続可能な運営を図るため本年度も運転資金1,000万円を上半期に借入を行い、賞与資金、運転資金を合わせて計7,000万円の借入れを行う。